

# 市議会だより No.60

令和3年2月15日



20歳の時



昭和25年(1950年)の羽仁夫妻

## はによしかず 羽仁吉一

ジャーナリストで教育者、羽仁もと子(妻)とともに『婦人之友』を創刊し、自由学園を創立した。



自由学園創立30周年記念式典にて(昭和26年)(1951年) ※写真は全て防府図書館蔵

羽仁吉一は、明治13年(1880年)佐波郡三田尻村(現防府市三田尻)生まれ。上京し、明治33年(1900年)報知社(後の報知新聞社)に入社。翌年1月には報知新聞編集長となるが、同年12月に日本初の婦人記者(報知新聞記者)松岡もと子と結婚し退社。明治36年(1903年)夫婦で協力して雑誌『家庭之友』(後に『婦人之友』と改題)を創刊、婦人之友社の社主として、経営、編集に携わる。大正10年(1921年)真に人間を重んじ育てる教育を目指して自由学園を創立したほか、生涯教育、社会教育の分野でも先駆的役割を果たした。昭和30年(1955年)75歳で亡くなる。著書に『雑司ヶ谷短信』、『我が愛する生活』、『自由人をつくる』。

長女の説子は幼年教育の改革を軸に幅広く活躍した社会運動家、孫の進は映画監督。

### 12月定例議会

- 議案の概要 ..... P2 ~ P3
- 正副議長挨拶 ..... P3
- 一般質問 ..... P4 ~ P9
- 議案の賛否 ..... P10

- 11月臨時議会 ..... P3
- 手話通訳者派遣 ..... P10
- 会派等名簿 ..... P11
- 3月定例議会の予定 ..... P12



議会中継がスマートフォンで見られます! 防府市議会 🔍



# 令和2年 12月 定例議会

## 新型コロナウイルス感染症対策費を含めた 令和2年度一般会計補正案等を審議

12月定例議会は、12月8日から22日までの会期15日間の日程で開催されました。

令和2年度一般会計補正予算を始め、議案21件、報告1件、選任3件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要についてお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」はP10をご覧ください。

### 予算

#### ■令和2年度一般会計補正予算

3億782万円を増額し、補正後の予算総額を570億5,032万5千円とする予算案を審議しました。

主な事業（補正額）は次のとおりです。

- ・新型コロナウイルス感染症対策事業（1億2,000万円）
- ・ほうふ産米緊急対策事業（1,400万円）
- ・デジタル化推進対策事業（2,500万円）
- ・「ふるさと振興基金」へ積立  
競輪特会からの繰入相当額（1億円）
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業（7,000万円）
- ・債務負担行為の追加  
庁舎建設事業（2号館3号館解体工事）  
（2億1,000万円）  
（賛否はP10・賛否No.2掲載）

#### ■令和2年度特別会計補正予算

- ・競輪事業特別会計補正予算  
車券売上げの増加に伴い、44億3,800万円を増額しました。
- ・開催経費等（40億3,800万円）
- ・競輪場施設整備基金積立（3億円）
- ・一般会計繰出金（1億円）

### 人事

#### ■監査委員の選任

選任 たなかとしやす 田中敏靖議員（牟礼柳）

#### ■教育委員の選任

再任 こまつそうすけ 小松宗介さん（大字田島）

#### ■固定資産評価審査委員会委員の選任

- 退任 むらたけとしひろ 村武俊宏さん（国衛三丁目）
- 退任 ふくだしろうじろう 福田昭二郎さん（大字上右田）
- 再任 はやしとしお 林俊男さん（大字田島）
- 新任 ふじいかつひこ 藤井克彦さん（大字鈴屋）
- 新任 まつながとしあき 松永敏昭さん（大字久兼）

### 一般議案

#### ■指定管理者の指定

次の公共施設において、令和3年4月1日からの管理を行う指定管理者が決まりました。

- ・老人憩の家（市内15カ所）  
指定管理者 上右田老人憩の家運営委員会ほか14団体  
指定期間 令和8年3月31日までの5年間  
但し小野老人憩の家運営委員会は令和5年3月31日までの2年間
- ・サイクリングターミナル  
指定管理者 （一社）育伸会メンテナンス防府  
指定期間 令和6年3月31日までの3年間  
※令和元年度まで民間企業による指定管理、令和2年度は直営で運営
- ・山頭火ふるさと館  
指定管理者 （一社）防府観光コンベンション協会  
指定期間 令和8年3月31日までの5年間  
※（公財）防府市文化振興財団から変更
- ・図書館、公会堂、地域交流センター、青少年科学館、視聴覚ライブラリー  
指定管理者 （公財）防府市文化振興財団  
指定期間 令和8年3月31日までの5年間

## 正副議長就任挨拶



議長  
上田 和夫



副議長  
橋本 龍太郎

任期満了による市議会議員選挙を経て、昨年11月臨時議会におきまして、私どもが議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、その重責

に身が引き締まる思いであります。

さて、未だ新型コロナウイルス感染症が全国的に猛威をふるっており、地方財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。急激に社会状況が変化していく中で、少子高齢化対策や住民福祉の充実、安全・安心なまちづくりの実現など、市民の皆様のご生活に直結する様々な課題が山積しております。市議会といたしましては、市民の皆様との対話を大切に、防府市の発展と住民福祉の向上のため、諸問題の解決に向けて誠心誠意努力いたす所存でございます。

市民の皆様には、今後も引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

## 報告

### ■有限会社野島海運の経営状況

令和2年度(会計年度:令和元年10月1日~令和2年9月30日)の決算は、新船建造補助金43,937,818円の交付があり22,491,672円の黒字で、前期繰越損失金86,791,229円と合わせた64,299,557円が、次期繰越損失金として処理されました。

## 条例改正

### ■国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の改正に準じ、保険料の軽減措置に係る所得判断基準を調整するものです。

### ■と畜場設置及び管理条例の一部改正

と畜場のと畜の種別を牛のみに限定し、使用料を改定するものです。

### ■奨学資金貸付条例の一部改正

経済的な理由で学生が大学等への進学・修学をあきらめらるることのないよう、入学一時金の創設、一般奨学資金の貸付けを受けるための資格、貸付金額及び返還期間並びに定住促進奨学資金の利子を見直すものです。

### ■火災予防条例の一部改正

関係省令の改正に伴い、急速充電設備の位置や構造、管理に関する基準等を改正するものです。

## 11月臨時議会

11月30日に改選後初となる11月臨時議会が開催されました。議案1件、選挙2件、選任2件、報告4件を審議し、議長に上田和夫議員、副議長に橋本龍太郎議員を選出、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任しました。議案は賛成多数で可決されました。  
(賛否はP10・賛否No.1掲載)

### ■非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正

人事院の国家公務員給与の改定の勧告に準じ、一般職の職員の期末手当について、12月1日から0.05カ月分支給割合を引き下げ、併せて議員、市長等の特別職

の期末手当についても、同様に引き下げるものです。

### ■契約の報告について

- ・市GIGAスクール校内通信ネットワーク整備業務(富海小学校ほか13校)委託契約  
契約相手 (株)常盤商会  
契約金額 1億4,212万円  
契約期間 令和2年9月1日から令和3年3月15日まで
- ・市GIGAスクール校内通信ネットワーク整備業務(勝間小学校ほか11校)委託契約  
契約相手 (株)常盤商会  
契約金額 1億4,179万円  
契約期間 令和2年9月1日から令和3年3月15日まで

# Q&A

# 一般質問



12月定例議会では、17名の議員が市政について質問しました。

ここでは議員本人が要約した質問と答弁の一部を発言順に掲載しています。詳細については、市議会ホームページで録画映像をご覧ください。また、3月に会議録を製本予定ですので、市役所1階閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。



議会録画映像はこちら



会議録はこちら



## 第5次防府市総合計画、令和3年度当初予算、新庁舎建設について

曾我 好則（自由民主党）

**問** 第5次総合計画は、市自治基本条例第13条に基づく本市の最上位計画であり、今後の取組の指針である。計画には我が会派が要望した新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」などの政策が盛り込まれ、着実に推進していただきたい。策定にあたり市長の所見を伺う。

**市長** 新たな総合計画は、具体的で実効性が高く、分かり易い計画となるよう策定を進めている。令和の時代に燦然と輝く「明るく豊かで健やかな防府」を実現する。

**要望** 分かり易い概要版の全戸配布をお願いする。

**問** 令和3年度当初予算は、コロナの影響で市税などの大幅な減収が見込まれ、かつてないほど厳しい予算編成

が予想されるが、予算編成にあたり市長の所見を伺う。

**市長** 総合計画に掲げる市民サービスや防災拠点となる新庁舎建設を含む「安全・安心を第一にしたまちづくり」を始め、「未来を拓く子どもの育成」、「健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり」などの6の重点プロジェクトを中心に配分し、新たな計画の初年度に相応しい予算とし、財源確保を含め全庁一丸となって取り組む。

**問** 新庁舎建設の立体駐車場の機能、行政ゾーンでの県との連携、特に警察署の移転は我が会派の周りでは反対の声は全くないが、今後の市民周知方法は。

**市長** 立体駐車場にはトイレや備蓄倉庫を備え、連絡通路は屋根もあり、災害発生時の一時避難場所にも利用可能。災害時などには県との連携強化を図ることができ、今後、新たな総合計画の概要版を作成・全戸配布し、市民に周知する。



## 新庁舎建設の問題点

今津 誠一（改革）

**問** 市民の財産である市役所の敷地を行政ゾーンと称して県の施設を入れる計画だが、市民の了解が得られていないのでは。

**総務部理事** 行政ゾーンは設計の基本的な条件の一つとして適宜説明をしてきた。

**問** 警察署を市の敷地に入れる理由が全く分からない。

**総務部理事** 警察は治安の維持を担う機関、行政連携することが市民の安全・安心につながる。

**問** 県土木建築事務所などを本庁舎の6階に入れる計画だが、全国にこのような例はあるか。

**総務部理事** あまりないと考える。

**問** 保健所はコロナ等の疫病対策も行う。市民から相談を受けたり、検体を採取し保管することもある。クラスター等、最悪のケースも想定しておく必要がある。庁舎敷地に入れてはならないのでは。

**総務部理事** 議員ご懸念の件については、これまで聞いていない。

**問** 平面駐車場は僅か75台分しか確保されていない。多くの市民の強い要望が全く蔑ろにされているが。

**総務部理事** 平面駐車場はこれまで分散していたものを集約して使いやすくする。

**問** 立体駐車場は極めて不評で反対意見も多いが。

**総務部理事** 駐車台数は現在より増加する。

**問** パブリックコメントで地区説明会を開催すべきとの意見が多く示された。開催すべきでは。

**総務部理事** 現在のところ開催する予定はない。



**誰一人取り残さない「デジタル化」の推進  
中学校部活動改革への取組**

河村 孝(公明党)

**問** デジタル化は、医療、教育、福祉、介護、子育て、中山間・離島振興など幅広い分野で効果が期待できる。デジタル化の恩恵を、高齢者や障害者等も含めた全ての人々が受けるためにも、市民一人ひとりが便利で活力ある生活を実感できるような、SDGsの精神である「誰一人置き去りにしない」をテーマにしたデジタル化社会の実現が大切。まずは、マイナンバーカードの普及と押印廃止の取組が大事と考えるが、いかがか。

**市長** カード交付の組織体制を強化し、混雑回避のために電話での事前予約制とする。押印が必要な手続き2,116件の内、2,100件の押印廃止ができる見込み。

**問** 国は、教員の働き方改革を踏まえた部活動改革を示し、令和5年度以降、休日の部活動を学校部活動から地域部活動へと転換を図る。本市の対応は。

**教育長** 地域の専門的な指導員による部活動の充実を図り、部活動指導員など、外部人材の登用に取り組む。

**問** 地域部活動では、総合型地域スポーツクラブ、民間スポーツクラブ、芸術文化団体等が担うとされている。受け皿となる団体の育成、増設が急務と思うが、いかがか。

**教育長** 今後、重要性が増すと考えられ、休日部活動の段階的な地域移行に関して各団体と連携し、部活動の新たな動きに向けた取組を検討する。



**投票率を向上させるための具体的な考え方について！  
◆災害に強いまちづくりについて！**

山田 耕治(絆)

**問** 過去の投票率をどう分析しているのか？

**選挙管理委員会事務局長** 期日前投票者数は増加傾向だが、全体の投票率は低下傾向、特に若年層は低い。

**問** 期日前投票所を1か所増設したが、今後の考えは？

**選挙管理委員会事務局長** コロナ禍ではあったが、一定の成果があった。今後は、効果も含め検討する。

**問** イオンタウン防府の期日前投票所は、受付開始を午前10時としたが、市庁舎と同じ8時半としては？

**選挙管理委員会事務局長** 開店時刻に合わせたが、開店前に来られた方もあり、今後は柔軟に対応したい。

**問** 若者が投票するきっかけづくりに、済証(投票済

証明書)の発行を検討すべきでは？

**選挙管理委員会事務局長** 済証等は県内で3市(柳井、周南、宇部)が発行している。今後、調査研究したい。

**◆災害に強いまちづくりについて！**

**問** コロナ禍で、災害を考慮した場合、他地域からのボランティア受け入れが困難となる。企業、団体や学生等との平時からの協力体制の構築を考えては？

**市長** 市内企業や団体などの組織力の活用は有効。ボランティア体制の強化を図る中で、協力を呼びかけたい。

**問** 河川監視カメラの設置は？

**市長** 大道地区の河内川を含めた箇所に来年の出水期までに設置。



**問** 防災や防犯(不法投棄)という点で、葦を含めた<sup>しゅんせつ</sup>浚渫の要望をすべきでは？

**土木都市建設部長** 国、県などへ要望したい。



**防府図書館の名称を『三哲文庫』に！！  
農機レンタル・地域活動の支援他3項目**

石田 卓成(敬天会)

先日、素案が提示された第5次防府市総合計画だが、要望し続けていた図やイラストも多く用いられており、素晴らしい出来になりそうだ。市民の皆様も防府の将来をイメージでき、夢を膨らませてくださると思う。

**問** 生前の上山満之進翁は、他には一切の条件を付けないが、名称だけは三哲文庫にして欲しいと言われていたと伺っている。図書館の名称を変更できないか。

**市長** 令和3年4月に図書館は開館80周年という節目を迎える。上山満之進翁の顕彰という観点からも、この機を捉えて、図書館に「三哲文庫」の通称名を付すよう、関係者等と調整する。

**問** 過去に要望した消防通信指令業務(山口・萩・防府)の共同運用だが、市の財政的なメリットは？

**消防長** 約6億2千万円の経費削減効果が期待できる。

**要望** 将来は県内一つでの共同運用を目指して欲しい。

**問** 選挙を通じてイラスト等で訴えてきた(仮称)郷土再生総合交付金について、どのように考えているのか。

**地域交流部長** 公民館を機能強化していく中での課題であると受け止めており、今後、身近な公民館で行える行政相談を充実させるとともに、更なる地域力の強化につながる取り組みを進める。

**問** 農機レンタルについては、どう考えているのか。

**産業振興部長** JAや農家などの意見を聞きながら、来年度以降、対象となる農機などについて検討していく。

**他** 新庁舎建設に伴う行政ゾーンの形成について福祉ムーバーなど、高齢者の移動支援策の構築を！



### 駅北公有地を 市民の夢いっぱいエリアへ

松村 学 (防府一番)

**問** 市は鉄道高架事業から457億円を投じ、駅周辺の開発をしてきた。駅北公有地7,200㎡の活用は中心市街地活性化の最後のチャンスである。安易に売却をするのではなく、市民の夢と起爆剤になるプランを持った企業に売却できるよう依頼し、当地は長細い形状のため、民地を買い足した図面を示さないと売却が難しいのでは？

**市長** 民間活力の導入により、令和の時代のまちづくりに相応しいゾーンとなるような売却方法で令和3年度末までの売却を目指す。(駅北公有地)



**総務部長** 民地を買い足した図面については外部委員

会の意見を聞きながら検討する。

**問** 買い物に行けない、病院に行けないと困っている高齢者のために民間や自治会でも移動支援を行い、江泊や富海で大成功を収めているが、その他地域でも問題解決できるよう市が助成制度を創設できないか？

**総合政策部長** バス路線を維持し、運賃助成などの支援を行う中で助成制度については総合的に研究していく。

**問** 安全・安心・住まい助成事業は年間約7億円程度、市内工事を誘発させた。コロナに対し、市内景気浮揚のため助成率10%に変更しては。空き家や隣宅から雑草や立木が伸び、近隣の住宅環境が悪化しているとの苦情や、例年猛暑が続き、在宅で熱中症になる高齢者、子どももいると聞く。対策として除草伐採をする造園業やエアコン設置をする電気工事業も工種に加えてはどうか？

**産業振興部長** 関係団体の意見を伺い、追加も考える。



### 情報インフラ (フリー Wi-Fi) について

吉村 祐太郎 (敬天会)

**問** ①防府市としての公共施設等へのフリー Wi-Fiの設置についての考え、②市内の公共施設や観光施設にどの程度フリー Wi-Fiが配置されているのか、③設置場所の周知方法、以上3点についてお聞かせいただきたい。

**市長** ①公共施設については今後の改修工事に併せて設置を図る予定。観光施設については費用を一部補助し、設置の増加を促進している。

**総合政策部長** ②公共施設では「まちの駅うめてらす」「サイクリングターミナル」「ソルトアリーナ」「公会堂」「アスピラート」「山頭火ふるさと館」及び「潮彩市場

防府」の計7か所に設置している。

③周知については「やまぐちFree Wi-Fi」のホームページに掲載し周知を図っている。「やまぐちFree Wi-Fi」が利用できる施設は令和2年10月末では公共施設を含め68か所あり、フリー Wi-Fiが利用できる施設である旨のステッカーが、各施設の入り口など、来場者に分かりやすい場所に貼られている。



やまぐち Free Wi-Fi  
アクセスポイントステッカー



### 災害時における緊急避難場所について 「教育のまち日本一」について

梅本 洋平 (自由民主党)

**問** 緊急避難場所の現状はいかがか。

**市長** 1人あたり2㎡、市有施設62か所で約11万人分。民間施設なども合わせると14万人分確保している。

**問** 人口を超える収容数であるが、均等の収容が難しいことと、密になることを避けるには必ずしも十分とは言えない。民間企業に緊急避難場所の受け入れ先として許可を頂ければ、かなりの収容数が確保できると思うがいかがか。

**市長** 大変有効と考える。現在も緊急避難場所として民間業者13社と協定を交わしており、一時的な避難場所についても社会福祉法人を含む事業者18者から自治

会に提供していただける。さらなる拡充を図っていく。

**問** 「教育のまち日本一」について3点、①何をもって日本一か、②具体的な手法、③検証方法、について尋ねる。

**教育長** ①市民が「防府は教育を大切にしているまちだ」と思って頂ける状態、②エアコン設置、タブレット配備など学校環境の充実に努めている、③児童生徒はもちろん、学校運営協議会に学校の評価をお願いし、検証している。

**要望** 主観的な評価になることなく、実際の子どもの変化に目を光らせて検証を。「子どもたちの為に」という一点を見つめた施策を今後も願います。





### 妊産婦健康サポート事業について 障害者福祉の充実について

高砂 朋子(公明党)

**問** 市は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、妊産婦の外出時の感染リスクを軽減し、健康面のサポートをするため、旬の地元食材を自宅に届ける事業を9月補正予算により開始している。進捗状況を伺う。

**市長** 令和2年度中に出産又は妊娠届を提出の方へ、JAや県漁協の協力で届ける。12月1日現在919名。同月4日に地元の米、野菜、天神みかん等を食育推進リーフレットと共に発送。魚は1月から発送する予定。

**問** 令和3年度も市独自の事業として継続しては。

**市長** 妊娠期の健康サポートは大変有意義。妊娠期から栄養バランスを考え、旬の地元食材に親しむことは食育

の推進にも繋がる。新型コロナ収束後も財源を確保しながら継続し、「防府モデル」として確立していきたい。

**問** 障害者の方々は、特性に応じたコミュニケーション手段をどのように利用されているか。

**健康福祉部長** 市窓口で「ヘルプマーク」の配布や県の「サポートマーク」の案内をし、コミュニケーション支援ボードも設置。聴覚障害の方には、手話通訳者、要約筆記者の派遣や講演会等での通訳を実施。視覚障害の方には、点字や音声訳市広報の発行等をしている。

**要望** 必要とされている障害者の方へ周知を、市民の方へは、支援の担い手となって頂くための啓発を。

**問** 県は「手話言語条例」を制定、市においても「手話は言語である」との認識を広げ、手話により意思疎通を円滑にするために同様の条例制定が必要では。

**市長** 令和3年度の制定に向け取り組みを進めたい。



### ひきこもりへの支援・押印手続きの見直し ・旧防府商参会館の活用

田中 健次(市民クラブ)

**問** ひきこもりへの相談・支援はどうしているか。

**市長** 県健康福祉センター防府支所内の「ひきこもり地域支援センター」では、家族からの相談を受け、定期的に家族が話し合う会が実施され、市では、「ひきこもりサポーター派遣事業」として、面談が可能な方にはサポーターを派遣しているが、サポーターとの面談に至らないケースがほとんど。

**問** 子ども・若者育成支援法に基づく「子ども・若者計画」の策定と「子ども・若者支援地域協議会」の設置をすべきではないか。

**健康福祉部長** 前に策定した「子ども・子育て支援計

画」にサポーター派遣事業を位置づけ、庁内各課による検討協議会で支援策に取り組む。

**問** 押印手続きの見直しは、どう進めるのか伺う。

**総合政策部長** 市の要綱等による手続きは、要綱の改正を進め、令和3年4月から順次、押印を廃止し、国・県の法令等によるものは、国・県の動向に合わせる。

**問** 旧防府商参会館の活用にはどう取り組むのか。

**教育部長** 文化的価値を有する近代建築として活用を

検討していたが、松崎公民館の駐車場にという地元要望があり、建物の劣化も進んでいるため、地域の要望に沿う形で調整したい。



旧防府商参会館



### 新型コロナウイルス感染症対策 選挙の投票率・利便性の向上について

村木 正弘(公明党)

**問** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により第3波到来が言われ、市民の皆様から不安の声が多い。インフルエンザとの同時流行期における本市の対策とPCR検査の受診体制について伺う。

**市長** 市内の様々なところに分かりやすくデザインしたポスターを掲示し、市民の皆様には改めて基本的な感染防止策の徹底を訴えかけている。商工会議所と連携を図り、事業者へも業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの徹底をお願いしている。

無症状の方に対するPCR検査の助成費用については、この度の補正予算に計上している。重症化リスク

の高い65歳以上の方や基礎疾患等をお持ちの方を対象に、令和3年1月から受けられる体制を整備。費用の一部を国と市で支援し、自己負担を軽減する。

**問** 今回の市議会議員一般選挙における投票率向上の対策と課題、及び今後の対策は。

**選挙管理委員会事務局長** 今後、今回期日前投票所として使用した商業施設に空き店舗がない場合は、駐車場等も考慮し、他の商業施設や公共施設など、投票しやすい場所を選び、開設したい。

**問** 移動期日前投票所の開設、投票用紙自動交付機の増設について伺う。

**選挙管理委員会事務局長** 移動期日前投票所は開設を検討し、自動交付機については計画的に設置する。

**問** SNSを利用した情報発信について伺う。

**選挙管理委員会事務局長** 今後有効に活用していく。



**防府市の空き家対策及び市有三世代住宅について**

宇多村 史朗（自由民主党）

**問** 市の空き家対策の現状を伺う。また今後の空き家対策として、重点的又は新たな取組みはどのようなものか。

**市長** 本市の空き家の戸数は、令和元年の調査で約2,400件と平成27年の調査から約1.5倍に増加している。空き家対策の重要性と、まちづくりの観点から、令和2年度に担当部署を土木都市建設部に移管した。宅建協会防府支部と連携して「空き家の無料相談」を開催している。空き家に関する補助制度を拡充し、空き家の利活用を促進するため、空き家バンクに登録された空き家を購入した際のリフォーム費用を補助する

制度を新設した。まちづくりの観点から、市街地で課題となっている狭あい道路の問題も含め、居住環境の向上につながる新たな対策として、次期総合計画の重点プロジェクトに位置付け、他市に先駆け、防府モデルとして取り組んでいく。

**問** 市有三世代住宅の住宅用地の有効活用についてどのように考えているのか。

**土木都市建設部長** 市有三世代住宅事業は、人口減少が著しい富海地区において、多世代の家族の形成を促進し、定住促進や子育て環境の向上を図ることを目的として「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一環として平成28年度から着手し、2区画建設したが、一般の方々からの反応もなく、残り4区画については地域のご意見を参考に、定住住宅用地として民間活力の導入による有効活用を検討してまいりたい。



**新庁舎建設について・財政調整基金について**

久保 潤爾（無所属の会）

**問** 新庁舎建設における行政ゾーンの設置については、パブリックコメントで疑問・反対の意見を表明された方がおられるように、市民への周知・説明が不足していると感じるが如何か。

**市長** 現在策定中の総合計画の完成時には、庁舎建設のみならず、まちづくり全体について、「防府のまちがこのように変わる。」ということを分かりやすく市民にお知らせしていく。

**問** もう少し踏み込んだお答えをいただきたい。

**市長** 庁舎建設はまちづくりの一丁目一番地であり、議員から指摘の点も含め、しっかりと周知していく。

**問** コロナ禍の中、財政調整基金（市の貯金）の取り崩しが行われた。残高維持の方針は変わらないのか。

**総務部長** コロナ禍の中でも、残高維持の方針が変わりはなく、策定中の総合計画にも決算時の財政調整基金残高20億円以上の確保を目標に掲げている。

**問** コロナ収束は未だ見通せず、税収の減少も予想されるところであるが、残高確保のためにどのように取り組んでいくのか。

**総務部長** 予期せぬ状況に対応しつつ、新たな総合計画の施策を着実に進めるために、財政健全化の取り組みをさらに強化し、あらゆる手段で必要な財源の確保を図る。また、国に対して、地方一般財源総額の確保・コロナ対策の交付金について、あらゆる機会を通じて要望を行う。全庁一丸となって取り組み、残高20億円以上を確保していく。



**重要課題で1日も早い整備を目指す  
小学校給食調理場のエアコン設置**

三原 昭治（絆）

**問** 小学校給食調理場の大半は空調整備がされておらず、夏場の酷暑の現場で働く調理員さんたちは悲鳴を上げている。衛生面や調理員の体調面から早急に対応を考えるべきだ。

**市長** 国に給食調理場へのエアコン設置の補助や新たな制度の拡充を要望しており、安全・安心で美味しい給食提供のため、1日も早い整備を目指す。

**問** 小学校の自校調理場の空調整備状況は。

**教育部長** 小野小学校を除く15校は整備していない。

**問** 現場で働く調理員の服装は。

**教育部長** 白衣、エプロン、帽子、マスク着用となっ

ている。

**問** 学校給食衛生管理基準をクリアしているか。

**教育部長** 基準では、調理場の温度は25度以下、湿度80%以下となっているが、クリアしていない。

**問** いつからエアコン設置を始めるのか。

**市長** 重要課題であり、令和3年度から計画的に何よりも早期に設置を進める。

**問** ひとり暮らしの高齢者などを対象に、急病等の緊急時の対応のための緊急通報装置があるが、事業や使用方法を知らない方が多い。周知方法と説明の徹底は。

**健康福祉部長** 市ホームページ掲載、地域包括支援センターや介護支援専門員を通じて周知している。

**問** 超高齢化時代の今日、社会環境にあった要件緩和を。

**市長** 対象の75歳以上の設置者は3割程度であり、利用を促し、併せて要件緩和についても検討していきたい。



### 防府市のデジタル推進を！！

牛見 航 (自由民主党)

- 問** 市のデジタル推進における国との連携について、情報の共有はされているか？
- 市長** 国、県の情報をシステム担当部局などと共有し、連携を密にしながら進めている。
- 問** デジタル分野の専門知識を持った職員が必要。外部人材の活用を含めた採用の予定は？また、専門分野の人材教育をどのように考えているか？
- 市長** 令和3年度から組織体制を充実させ、デジタル専門人材を任用したい。
- 総合政策部長** 任用する専門人材の知識や技能を活用した研修などを通じて、デジタル化に対応できる人材

育成を目指す。

- 問** 議会が行っていくデジタル化推進に伴う勉強会など、職員も参加し情報共有を図っていきたいがどうか？
- 総合政策部長** 勉強会などの研修会は一緒になってやっていきたい。
- 問** 議会が2年連続で要望し、予算がつかなかったタブレット端末導入に向けての取組も進めたいがどうか？
- 市長** ぜひ前向きに進めていきたい。



### 安全・安心なまちづくり 情報提供、新庁舎建設のあり方

和田 敏明 (改革)

- 問** 市道のグレーチングや安全施設の不備、舗装の劣化等が多く、特にカーブミラーの大半は危険な状態にある。適正な維持管理が、計画的に行われているか疑問。
- 土木都市建設部長** カーブミラーについては、早急に対応する。その他、維持管理についても対応する。
- 要望** 県公安委員会所管の横断歩道や停止線等の早期復元を要望する。
- 問** 市政情報や緊急連絡等が、全市民に確実に届いているのか。行政は自治会任せでチェックを怠り、税金の無駄遣いになっているのではないか。
- 市長** これまで、チェックはしていないが、今後は行う。

- 問** イベント特集記事が、開催当日に配布された市広報に掲載されていたが。
- 市長** 今後、この様なことが起こらないようにする。
- 問** コロナ禍で財政がひっ迫する中、多額の税金を投入して、説明責任が果たせていない新市庁舎の建設を急ぎ進める必要があるのか。今は、市民の生命と財産、健康と暮らしを守ることが最優先であることから、資金の留保が求められる。
- 総務部理事** コロナ対策も行いながら、スピード感をもって進めたい。
- 意見** 警察署や県施設の誘致、立体駐車場の経費、県負担分、安全面等の質問に対し回答が抽象的で曖昧。現庁舎の耐震性問題は理解しているが、市民の理解を得られていないまま進むことには反対。再度、市民に説明を行い、市民にとって望ましい新庁舎にしていきたい。



### 公設の防犯灯の設置を！ 向島運動公園のトイレの増設を！

藤村 こずえ (自由民主党)

- 問** 自治会での設置が進まない防犯灯については、公設により設置する必要があると思うが、対応を伺う。
- 市長** 市長懇話会等でも自治会での設置が難しい箇所への要望をいただいている。設置に関する助成制度と実態の整合性が取れていないところがあると感じている。市内の各地域における防犯灯の実態調査を実施し、必要な箇所に設置が進むように、制度の見直しを関係部局に指示している。高校生の通学路である防府高等学校体育館からJR防府駅前までの区間では、試行的に市が防犯灯を設置した。新たな市総合計画の素案でも、重点プロジェクトに自治会が設置・管理する防犯灯

に係る支援を掲げている。

- 問** 向島運動公園の海側のテニスコートにはトイレがない。大きな公園でもあり、防災の観点からも設置してほしいが、いかがか。
- 市長** 多くの利用者が



- があり、防災の避難場所であることから、現状ではトイレが不足していると考える。実情に合わせる形で増設することとし、海側の場所、数も含めて総合的に検討した上で、必要なトイレの設置に取り組む。

## 初めての手話通訳による傍聴

12月定例議会（一般質問）において、手話通訳による傍聴が初めて行われました。議会では、聴覚障害者の方にも本会議の様子を傍聴していただけるよう手話通訳を実施しています。

本会議で手話通訳をご利用いただくにあたっては、手話通訳の方を配置する必要がありますので、傍聴希望日の7日前までに、手話通訳申込書に必要事項を記入の上、議会事務局に提出くださるようお願いいたします。

手話通訳申込書は、議会ホームページからダウンロードできます。また、提出方法は、持参の他にも、Fax、E-Mail、郵送が可能です。

なお、手話通訳の方が配置できないときは、お断りすることがありますので、予め御了承ください。

詳しくは、議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。



手話通訳の様子

## 議会モニターからの意見

モニターから寄せられた意見などの一部を紹介します。（内容は要約しています。詳しくは議会ホームページの議会モニターのページをご覧ください。）

通 信 内 容	市 議 会 回 答
<p>一般質問の際、議員が市長に回答を求めたところ、他の執行部職員が回答しようとしたため、議員は改めて市長に回答を求めたが、議長はその執行部職員に回答を促した。</p> <p>議長は明らかに市長側に立って議会運営をしている。全国に範たる民主的市議会ではなかったか？公正に議会運営をすべきだ。</p>	<p>会議における執行部局の職員は、議会の審議に必要な説明のため出席しており、個人的な見解を述べることはありません。従いまして、その説明内容は市長であっても部長であっても変わることはありません。</p> <p>また、本会議でのルールとして、議長は挙手をしたものを指名して発言を許可することとしています。</p> <p>ご指摘の件については、議員の事業に関する質問に対して、市長と見解を一にする説明員である執行部職員が、挙手をして議長に発言を求め、議長がそれを許可した後に、事業内容について説明するという議事進行のルールに則っておりますので、適正な議会運営であるということをご確認ください。</p>
<p>議員の一般質問に対して、市長ではない執行部職員が、防府市自治基本条例17条の“市長の説明責任”に対して、「市長懇話会」で（している。反対はない）と答えている。そんな私的な懇話会（市民に開かれていない）で、“市民に説明した”ことにはならない。</p> <p>市議会は、市長その他の執行機関に対して、独立、対等の機関として、市民の信託にこたえ、監視し、けん制する役割を果たしてほしい。</p>	<p>執行部の答弁に対するご意見については、議会としての回答は控えさせていただきますが、内容を執行部に伝えさせていただきます。</p> <p>議会活動に対するご意見は、内容を議員に伝え、ご期待に応えるよう活動してまいります。</p>

## — 賛否が分かれた議案に対する議員の態度 —

○賛成 ×反対

賛否No.	議案内容	党派・議員名																	賛否の合計		議決結果									
		自由民主党							公明党		改革	絆	敬天会	無所属の会	市民クラブ	日本共産党	防府一番	賛成	反対											
		青木	上田	牛見	宇多村	梅本	河杉	曾我	田中敏	橋本	藤村	安村	河村	高砂	村木	今津	和田			三原		山田	石田	吉村	久保	森重	田中健	山本	松村	
1	11月臨時議会 非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	23	1	原案可決	
2	12月定例議会 令和2年度一般会計補正予算(第5号)	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	22	1	原案可決

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。  
 ※上田議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

## 会派・議会運営委員会・議会改革推進協議会名簿

会派名	人数	所属議員名 (◎代表者)	議会運営委員会 (任期1年) (◎○正副委員長)	議会改革推進協議会 (任期2年) (◎○正副会長)
自由民主党	11	◎田中敏靖 青木明夫 上田和夫 牛見 航 宇多村史朗 梅本洋平 河杉憲二 曾我好則 橋本龍太郎 藤村こすえ 安村政治	◎安村政治 ○牛見 航 青木明夫 曾我好則 藤村こすえ	宇多村史朗 梅本洋平 河杉憲二
公明党	3	◎高砂朋子 河村 孝 村木正弘	高砂朋子	○河村 孝
改革	2	◎和田敏明 今津誠一	和田敏明	和田敏明
絆	2	◎山田耕治 三原昭治	三原昭治	山田耕治
敬天会	2	◎石田卓成 吉村祐太郎		吉村祐太郎
無所属の会	2	◎久保潤爾 森重 豊	久保潤爾	◎久保潤爾
市民クラブ	1	◎田中健次		田中健次
日本共産党	1	◎山本久江		山本久江
防府一番	1	◎松村 学		松村 学

※会派は、主として政策に関して同一の理念を共有する議員で構成される集団です。会派を中心に議会活動をしています。  
※防府市議会では、現在9の会派が構成されています。

## 常任委員会名簿 (任期2年)

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)	所管事項
総務	8	◎宇多村史朗 青木明夫 石田卓成 今津誠一 梅本洋平 高砂朋子 橋本龍太郎 三原昭治	防災・財政・税務・文化・スポーツ・ 観光・消防・選挙など
教育民生	9	◎藤村こすえ 吉村祐太郎 上田和夫 牛見 航 河杉憲二 久保潤爾 田中健次 村木正弘 和田敏明	戸籍・環境・健康・福祉・教育・文化 財など
産業建設	8	◎曾我好則 河村 孝 田中敏靖 松村 学 森重 豊 安村政治 山田耕治 山本久江	産業・道路・上下水道・競輪など
予算	24	◎高砂朋子 ○石田卓成 議長を除く全議員	一般会計予算

## 特別委員会名簿

委員会	委員数	所属委員名 (◎委員長、○副委員長)	設置目的
総合交通 体系調査 特別委員会	13	◎河杉憲二 森重 豊 青木明夫 石田卓成 上田和夫 宇多村史朗 高砂朋子 田中敏靖 松村 学 三原昭治 村木正弘 山本久江 和田敏明	主要幹線道路網整備、海上交通、交通 弱者に配慮した生活交通及び環境に配 慮した交通手段も含めた総合交通体系 の諸問題について調査研究する。
デジタル 推進調査 特別委員会	12	◎牛見 航 河村 孝 今津誠一 梅本洋平 久保潤爾 曾我好則 田中健次 橋本龍太郎 藤村こすえ 安村政治 山田耕治 吉村祐太郎	国や県が積極的に進めている自治体の デジタル推進に伴い、関連分野が多岐 にわたるデジタル化について、本市に おける諸問題を調査研究する。

※特別委員会は、必要に応じ特定の事項を審査するために設置される委員会で、その問題の審査が終われば、委員会は消滅します。  
なお、決算の認定時には、一般・特別会計決算特別委員会、上下水道事業決算特別委員会が設置されます。

# 議会日誌

## 11月

- 8日 市議会議員一般選挙告示
- 15日 市議会議員一般選挙投票
- 27日 議会運営等に関する説明会  
全員協議会  
会派代表者会議
- 30日 11月臨時議会

## 12月

- 1日 会派代表者会議
- 2日 全員協議会
- 3日 勉強会  
議会運営委員会
- 8日 12月定例議会開会  
議会運営委員会  
議会改革推進協議会  
広報編集委員会
- 10日 本会議（一般質問）
- 11日 本会議（一般質問）
- 14日 本会議（一般質問）
- 15日 本会議（一般質問）  
全員協議会  
議会運営委員会
- 16日 全員協議会
- 17日 予算委員会（全体会）  
全員協議会  
議会運営委員会
- 18日 常任委員会（総務・教育民生・産業建設）  
議会改革推進協議会
- 22日 12月定例議会閉会  
会派代表者会議  
広報編集委員会

## 1月

- 7日 議会改革推進協議会  
広報編集委員会
- 19日 広報編集委員会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 議員研修会  
会派代表者会議
- 28日 教育民生委員会（所管事務調査）  
勉強会
- 29日 議会運営委員会

### 3月定例議会の予定

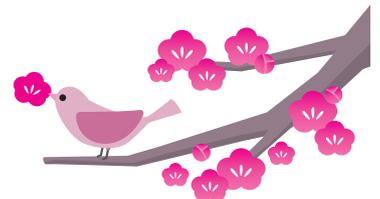
- 2月25日（木） 本会議（初日）
- 2月26日（金） 予算委員会全体会【現年度】  
常任委員会・予算委員会分科会（総務・教育民生・産業建設）【現年度】
- 3月2日（火） 予算委員会（全体会・採決）【現年度】
- 3月4日（木） 本会議
- 3月5日（金） 一般質問
- 3月8日（月） 一般質問
- 3月9日（火） 一般質問
- 3月10日（水） 一般質問
- 3月15日（月） 予算委員会（全体会）【新年度】
- 3月16日（火） 総務委員会・予算委員会総務分科会【新年度】
- 3月17日（水） 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会【新年度】
- 3月18日（木） 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会【新年度】
- 3月22日（月） 予算委員会（全体会・採決）【新年度】
- 3月25日（木） 本会議（最終日）

会議の開会時刻は、午前10時です。  
なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

### 編集後記

令和3年の本号から、議会広報編集委員会のメンバーが交代いたしました。  
市議会だよりは、議員が自ら編集する形で発行を始め、今年で16年目、本号で60号となりました。全議員が、4年間の任期中に1度は議会広報の編集に携わるよう取り決めてあります。  
市民と行政のパイプ役となり、市民の皆様に親しまれ、読みやすい紙面となるように努力してまいります。皆様の感想などを是非お寄せください。



議会広報編集委員会（◎委員長、○副委員長）

◎河村 孝 ○牛見 航 梅本洋平 田中健次 田中敏靖 山田耕治 森重 豊